

エックスサーバーにMovable Type 3.3をインストールする方法

こんにちは、千のWEB工房の田中です。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、こちらがエックスサーバーです。

<http://www.xserver.ne.jp/index.html>

冒頭からですが、エックスサーバーは、A8.net で自己アフィリエイトが可能です

少しでも金額を抑えたい。サーバー設定は今すぐしなくてもよい。

という方は、自己アフィリエイトをしてみてください。

もちろん、自己アフィリエイトをするには、エックスサーバーからアフィリエイトの承認が必要ですので、時間がかかります。そしてA8.net にも登録していなければ、さらに時間がかかります。

もし、A8.net にアフィリエイト登録をしていなければ、こちらから登録しておいてください。

<http://blog.1cen.net/?eid=119330>

また、レンタルサーバーにアフィリエイトの承認をもらっていない方で、すぐにレンタルサーバーに契約したい方は、こちらから登録しておいてください。

(この場合、自己アフィリエイトはできません。)

<http://blog.1cen.net/?eid=381923>

では、ここからは、どのように Movable Type をインストールし、設定するのかをこれから説明していきます。

目次

第1章 Movable Type を取得する

第2章 エックスサーバーへ Movable Type の設定方法

第1項 Value Domain でドメインを取得する。

第2項 エックスサーバーを申し込む。(Value Domain で取得したドメインで申し込む)

第3項 サーバー設定のメールから独自ドメイン、サブドメインの設定をする

第4項 Value Domain でネームサーバーの設定をする。

第5項 エックスサーバーにドメインが反映されたか確認する。

第6項 エックスサーバーに Movable Type を設置する。

第7項 Cron の設定

第1章 Movable Type を取得する

まずは Movable Type のサイトを開いてください。

<http://www.sixapart.jp/movabletype/index.html>

そして「ダウンロード」をクリックして下さい。

バージョンは **Movable Type 3.3** でご説明しています。

「ご購入・ダウンロード」をクリックしてください。



個人ライセンス（無償）で、下記赤丸の箇所をクリックしてください。

○ 個人ライセンス(無償)

個人ライセンスとは、個人名義でダウンロードされ、個人所有のサーバーやレンタルサーバーで個人的な日記等を書くためのライセンスです。オンラインサポートはありませんが、ご希望の方は年間サポート(6,300円)を購入可能です。個人ライセンスは無償です。以下からダウンロードできます。(TypeKeyは必要ありません。)

http://www.ecbuyers.com/b2c/link/sixapart/musyou_personal/
(協力: ECバイヤーズ)

「ECバイヤーズ」のサイトにリンクされます。画面後半までスクロールしますと、利用許諾を読み、下図赤丸「利用許諾に同意し、無償ダウンロード受付画面へ進む」をクリックしてください。

SIXAPART PRIVACY POLICY

シックス・アパート株式会社が運用するウェブサイト、サービスでは、安定した製品やサービスの提供や新規開発のため、お客様の個人情報をお預りする場合があります。シックス・アパート株式会社では、個人情報については、以下の保護方針に基づいて取り扱い、保護につとめています。

第1条 このプライバシーポリシーの適用範囲
このポリシーは、シックス・アパートが収集、受領する個人情報のシックス・アパートにおける取扱いに適用します。個人情報は、名前、住所、電子メールアドレス、クレジットカード番号

**利用許諾に同意し
無償ダウンロード受付画面へ進む**

同意しない

必要事項を入力して「次へ」をクリックしてください。

- 無償ダウンロード受付画面 -

下記項目をご入力後、[次へ]ボタンをクリックしてください。
なお、*印の項目は必須入力項目です。

* お名前

* メールアドレス

* メールアドレス再入力

次へ

下記のように受付が完了します。

－ 無償ダウンロード受付完了画面 －

お申込ありがとうございました。


入力して頂いたメールアドレスへ『個人ライセンス(無償)ダウンロード 準備完了のお知らせ』メールが送られますので、ご確認ください。

メールが届くまでに最短で5分から10分ほどお時間を頂きます。

24時間以上過ぎてもメールが届かない場合は、「SBTサービスセンター」までお問い合わせください。

「SBTサービスセンター」の連絡先は、ECバイヤーズの[ご利用案内] - [お問い合わせ]からご確認ください。

よろしくお願いたします。



受付完了するとすぐに自動返信メールが下図のように届きます。

そして、メール内の「ダウンロード認証画面」をクリックしてください。

【ECバイヤーズ】無償ダウンロード準備完了のお知らせ

order@sbtsc.jp

宛先: [REDACTED]

個人ライセンス(無償)ダウンロード 準備完了のお知らせ - ECバイヤーズ -

このたびは個人ライセンス(無償)ダウンロードをお申いただきありがとうございました。

お申込製品『Movable Type 3 個人ライセンス(無償)』のダウンロード準備が整いましたのでお知らせいたします。

ダウンロード認証キー: [REDACTED]

ダウンロード認証画面: <https://service.ecbuyers.com/BCTL-DLS/DL001-01.asp>

そしてメールに記載されていた「ダウンロード認証キー」を入力してください。

- ダウンロード認証画面 -

通知させていただいた、キーを入力
し、
「次へ」ボタンをクリックしてくださ
い。

ダウンロード認証キー:

次へ

「ダウンロード」をクリックしてください。

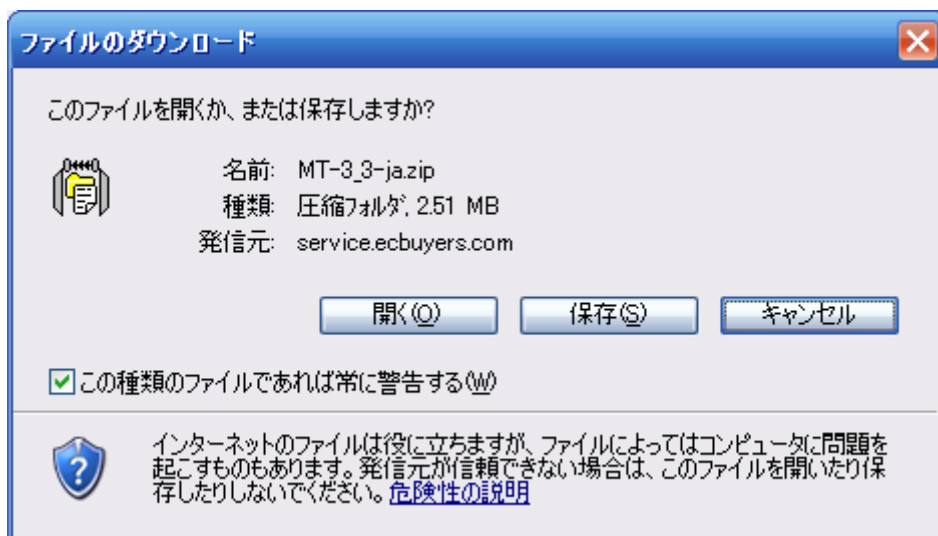
- ダウンロード製品確認画面 -

製品型番:	<input type="text"/>
製品名:	Movable Type 個人ライセンス(無償)
ファイルサイズ:	2575 KB
ご購入日時:	2006/06/30 15:42:38
残りのダウンロード回数:	3 回

よろしければ「ダウンロード」ボタンをクリックし、ダウンロードを開始してください。

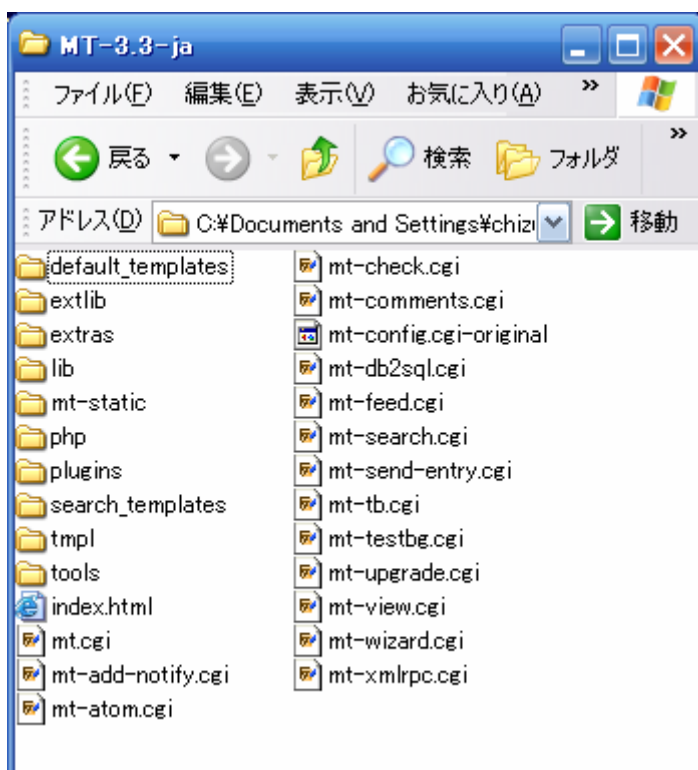
ダウンロード

すると下図のように「ファイルのダウンロード」画面がでてきますので、「保存」をクリックしてください。ダウンロード先は、わかりやすいように、「デスクトップ」にしてください。



そして、ダウンロードしたファイルを解凍してください。

ダウンロードしたファイルの大きさは、2.51 MBです。もし、これよりもファイルが小



さければ、正常にファイルがダウンロードされていない可能性がありますので、もう一度ダウンロードしてください。

ここで解凍ソフトをお持ちですか？

もし、解凍したことがなければ、解凍ソフトをダウンロードしておいてください。

そして、解凍をしてください。

+Lhaca 1.2x 系 デラックス版
(圧縮・解凍ソフト)

<http://park8.wakwak.com/~app/Lhaca/Lhaca120.EXE>

【注意事項】

Movable Type によるアフィリエイトに関する質疑応答です。

http://www.sixapart.jp/support/faq_mt_sales_0010.html

基本的に、アフィリエイトを目的で量産するブログは、「アフィリエイトそのものを目的とする場合」に当てはまりますが、この判断が非常にあいまいです。

多くの方が、アフィリエイトを目的に MT ブログを作成していますが、無償の個人ライセンス版を使用されています。ですから、現状は、個人ライセンス版でも問題ないのかもしれませんが。

ただ、今後のことを考えますと、通常ライセンス版を購入されることをお勧めします。

この判断は、各人、個人さまによりご判断ください。

私は通常ライセンス版を使用しております。

そして、一部、無料ライセンス版も仕様しています。

通常ライセンス版をご購入される場合は、アクセストレードもしくは、A8.net にアフィリエイト登録することにより自己アフィリエイトが可能です。シックス・アパートとアフィリエイト提携していないとすぐに自己アフィリエイトはできません。

すぐに通常ライセンス版をご購入されたい方はこちら

<http://blog.1cen.net/?eid=393966>

アクセストレードもしくは、A8.net にアフィリエイト登録し、自己アフィリエイトをしたい方で、この2つのASPに登録されていない方はこちらで、ASPに登録してください。

<http://blog.1cen.net/?eid=119330>

第2章 エックスサーバーへ Movable Type の設定方法

エックスサーバーの場合は、独自ドメインを取得しなければなりません。

ドメインは、エックスサーバーでも取得できますが、例えば、Value Domain など他の会社から取得したものでも設定は可能です。

(詳しくはエックスサーバーのよくある質問等でご確認ください。)

<http://www.xserver.ne.jp/support/support2.html>

独自ドメインを取得していない場合、エックスサーバーで独自ドメイン+レンタルサーバーを借りる申込みをします。

もしくは、Value Domain で取得したドメインを利用することもできます。

今回は、Value Domain でドメインを取得して、エックスサーバーでレンタルサーバースペースを借りる方法をご説明します。

こちらにドメイン取得から、Movable Type の設置までの流れを記載しておきます。

Value Domain でドメインを取得する。

エックスサーバーを申し込む。(Value Domain で取得したドメインで申し込む)

エックスサーバーからサーバー設定のメールがくる。

Value Domain でネームサーバーの設定をする。

エックスサーバーにドメインが反映されたか確認する。

エックスサーバーに Movable Type を設置する。

第1項 Value Domain でドメインを取得する。

Value Domain でドメインを取得します。

<http://www.value-domain.com/?ref=cen>



ドメイン取得手順については、このレポートでは割愛させていただきますが、Value Domain のこちらのサイトをみれば大体の流れはつかめます。

ドメインが有効になるまでには最大で48時間程度掛かります。

手順解説 <http://www.value-domain.com/howto/>

第2項 エックスサーバーを申し込む。(Value Domain で取得したドメインで申し込む)

エックスサーバー <http://1cen.net/xserver.html>

「お申し込み」をクリックしてください。



hosting service
Xserver
www.xserver.ne.jp

● HOME ▶ サービス ▶ **お申し込み** ▶ サポート ▶ ログイン

>> [レンタルサーバーとは](#) >> [ドメインとは](#) >> [Xserverが選ばれる理由](#)

Xserver will be your best partner.
ドメイン、サブドメイン、メールアドレス、全てが無制限
低価格で最高クラスの品質をあなたへ

- ・国内高速36Gバックボーン
- ・24時間365日サポート
- ・高機能サービス

「お申込みフォーム」をクリックしてください。



hosting service
Xserver
www.xserver.ne.jp

▶ HOME ▶ サービス ● お申し込み ▶ サポート ▶ ログイン

>> [お申し込みの流れ](#) >> [お申し込みフォーム](#)

❖ **お申し込み**

- ◆ [お申し込みの流れ](#)
当サービスへのお申し込みの流れを紹介しているページです。
- ◆ **お申し込みフォーム**
当サービスへのお申し込みページです。

今回は、Value Domain で取得したドメインの設定方法を説明しますので、「サーバーのお申し込み」をクリックしてください。



hosting service
Xserver
www.xserver.ne.jp

▶ HOME ▶ サービス ● **お申し込み** ▶ サポート ▶ ログイン
>> [お申し込みの流れ](#) ● [お申し込みフォーム](#)

❖ **お申し込みフォーム**

【お申し込みいただく前のご注意】

- ※1 大変申し訳ございませんが、現在サーバーのお申し込みが殺到しており、24時間以内のアカウント発行が行えない状態となっております。アカウント発行はお申し込みいただいてから2日程度が目安となっております。
- ※2 既に会員IDをお持ちの方は、インフォパネル(会員管理システム)の「追加のお申し込み」からお申し込みを行っていただくことをお勧めいたします。
(複数のプランを一つの会員IDで管理することが可能となります)
- ※3 サーバー + ドメインの取得などを複数のプランをご希望の方は、一旦そのうちの一つをお申し込みいただき、残りを別途インフォパネル(会員管理システム)の「追加のお申し込み」よりお申し込みください。

○お申し込み内容をクリックしてください。

◆サーバーのお申し込み	サーバーをご利用のかたはこちらを選択してください
◆ドメインの取得	独自ドメインの取得をご希望の方は こちらを選択してください。
◆ドメインの移管	独自ドメインの移管をご希望の方は こちらを選択してください。

次にサーバーIDを入力してください。

サーバーIDが誰にも登録されていなければ、申し込みボタンが表示されますので、ボタンをクリックしてください。

hosting service
Xserver
www.xserver.ne.jp

このお申し込みフォームはSSLで通信が暗号化されています

◆お申し込み

○ご希望のサーバーIDを入力してください（サーバーID.xsrv.jp というアドレスが初期ドメインになります）

※ 独自ドメインはアカウント発行後にサーバーパネルから追加登録して利用してください。

サーバーID xsrv.jp

このサーバーID は登録することができます！

必要事項を記入の上、「申込み内容の確認」をクリックしてください。

	hosting service Xserver www.xserver.ne.jp	このお申し込みフォームはSSLで通信が暗号化されています
◆お申し込み		
○お客様の情報を入力してください。法人契約の場合は、会社名の項目を埋めてください。		
会社名	<input type="text"/>	
会社名(カタカナ)	<input type="text"/>	
名前(法人の場合は担当者)	<input type="text"/>	
名前(フリガナ)	<input type="text"/>	
郵便番号	<input type="text"/>	
住所1	<input type="text"/>	
住所2	<input type="text"/>	
電話番号	<input type="text"/>	
サーバーID	den	
プラン	<input type="text" value="X10"/>	
お支払い期間	<input type="text" value="3ヶ月"/>	
メールアドレス	<input type="text"/>	
メールアドレス(確認)	<input type="text"/>	
<input type="button" value="お申し込み内容の確認"/>		

内容を再度確認の上、「申込み」ボタンをクリックしてください。



hosting service
Xserver
www.xserver.ne.jp

このお申し込みフォームはSSLで通信が暗号化されています


◆お申し込み

○お申し込み内容をご確認のうえ、お申し込みのボタンを押してください

会社名	
会社名(カタカナ)	
名前(法人の場合は担当者)	田中
名前(フリガナ)	タナカ
郵便番号	657-
住所1	兵庫県
住所2	
電話番号	
サーバーID	
プラン	X10
お支払い期間	3
メールアドレス	

お申し込み

下記のように申込みが完了します。しばらくすると、「サーバー設定完了」のメールが届きます。



hosting service
Xserver
www.xserver.ne.jp

このお申し込みフォームはSSLで通信が暗号化されています

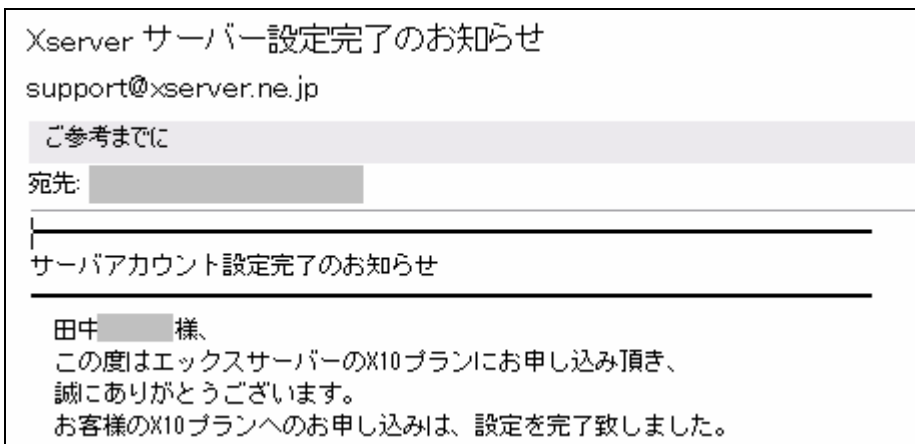
◆お申し込み

お申し込みの受付が完了しました。
お客様のメールアドレスにお申し込み受付の通知を送信しております。

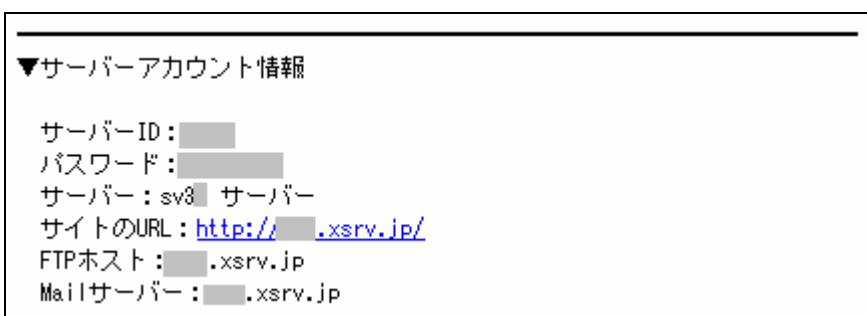
また24時間以内にサーバーの設定を行います。
完了後、設定完了のお知らせをお送りいたしますので今しばらくお待ちくださいませ。

第3項 サーバー設定のメールから独自ドメイン、サブドメインの設定をする

このように、お申込みされたメールアドレスに「サーバ設定完了」のメールが届きます。



そしてそのメールを読んでいくと、下記のようにサーバーアカウント情報がありますので、インフォパネルから、下記ユーザーID、パスワード、サーバーで、ログイン画面より、「サーバーパネル」をクリックして、ログインしてください。



【ログイン】 <https://www.xserver.ne.jp/login/>



サーバーID、パスワード、サーバを選択して、ログインしてください。

The screenshot shows a login form titled "ログイン" (Login) within a "コントロールパネル" (Control Panel). The form contains three input fields: "サーバーID(ユーザID):" (Server ID/Username), "パスワード:" (Password), and "サーバ:" (Server) with a dropdown menu. A "ログイン" (Login) button is located at the bottom right of the form.

そして「ドメイン設定」をクリックしてください。

The screenshot shows the main menu of the SERVER PANEL. At the top, there are buttons for "ホーム" (Home), "ヘルプ" (Help), and "ログアウト" (Logout). Below these, a status bar indicates "★現在の設定対象ドメイン: cen.xsrv.jp". The main content area is divided into three sections: "アカウント" (Accounts), "メール" (Email), and "ドメイン" (Domains). The "ドメイン" section has a red box around the "ドメイン設定" (Domain Settings) link.

「ドメインの追加」をクリックしてください。

The screenshot shows the "ドメイン設定" (Domain Settings) page. At the top, there are buttons for "ホーム" (Home), "ヘルプ" (Help), and "ログアウト" (Logout). Below these, a status bar indicates "★現在の設定対象ドメイン: cen.xsrv.jp". The main content area is titled "◆ドメイン設定" and contains a text box explaining that users can add or delete domains and create email or FTP accounts. Below this, there is a link for "[ドメインの一覧]" and a link for "[ドメインの追加]" which is highlighted with a red box. At the bottom, there is a table with columns for "ドメイン" and "削除".

そして、Value Domain で取得しましたドメインをこちらで設定してください。



追加されましたら、「ドメインの一覧」を見られると、あなたのドメインが追加されているのを確認してください。



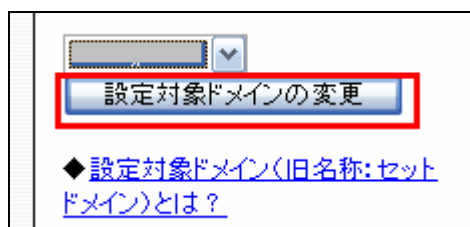
次にサブドメインの設定をしておきます。

エックスサーバーでは、ドメイン毎に「サーバーパネル」を切り替えますので、独自ドメインの画面に切り替えます。

下図のように独自ドメインを選択して、



「設定対象ドメインの変更」をクリックします。



すると下図のように「現在の設定対象ドメイン」があなたの独自ドメインが表示されていると思います。そして、「サブドメイン設定」をクリックしてください。



そして「サブドメインの追加」をクリックします。



サブドメインを追加してください。



これでサブドメインの設定ができました。

ただ、サブドメインの追加後、実際に使用可能になるまで最大1時間程度かかります。

第4項 Value Domain でネームサーバーの設定をする。

こちらから、ログインしてください。 <http://www.value-domain.com/>

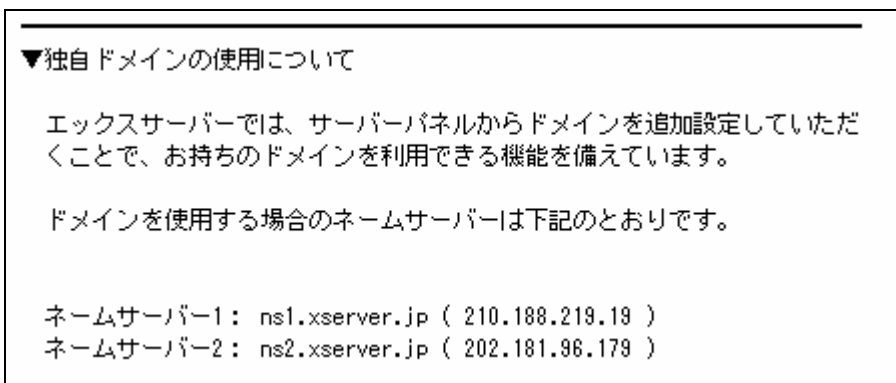
ログインの際には、ユーザー名、パスワードを入力してください。



ネームサーバーの変更をクリックしてください。



ここで、エックスサーバーより「サーバー設定完了」のメールが来ていましたが、そのメールに下記のようにネームサーバーのアドレスが書いてありますので、これを控えておいてください。

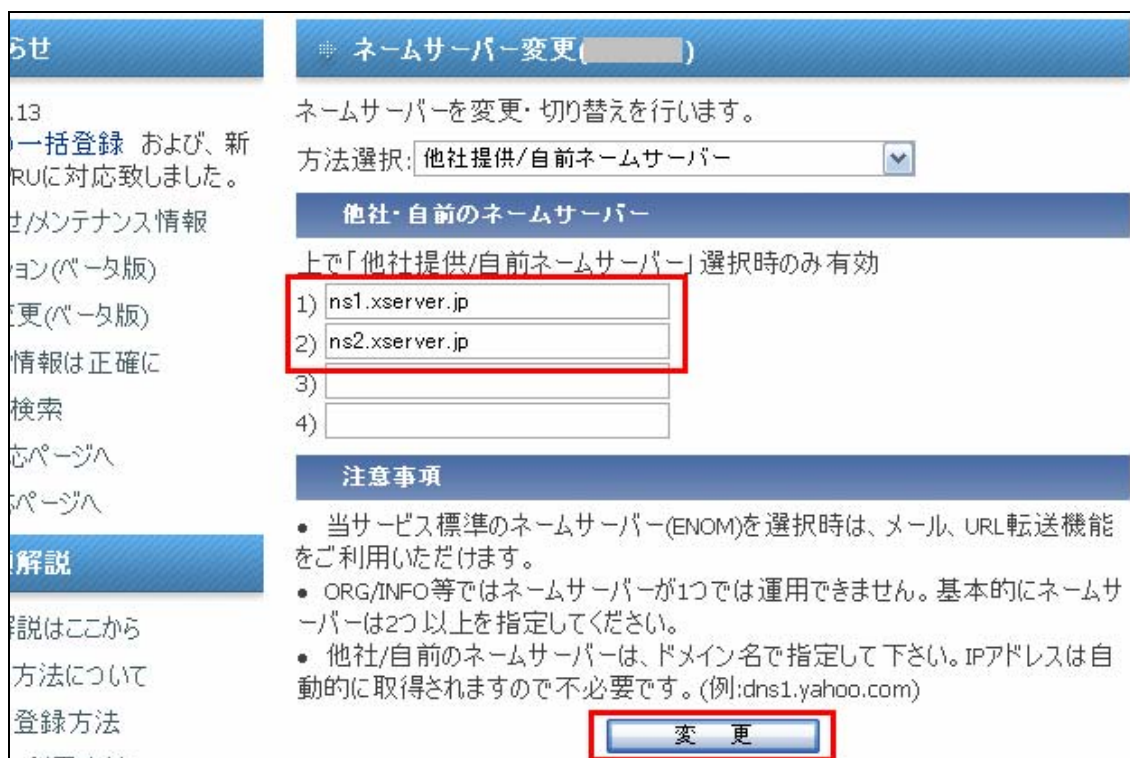


ネームサーバー 1 : ns1.xserver.jp(210.188.219.19)

ネームサーバー 2 : ns2.xserver.jp(210.181.96.179)

Value Domainの画面にもどり、「方法選択：他社採用 / 自前ネームサーバー」 を選択し、1) 2) の空白欄に上記 「ネームサーバー 1 , 2」 を記入して「変更」をクリックしてください。

ネームサーバーの変更は、**4 8 時間程度、混雑時にはそれ以上掛かる場合があります。**



第5項 エックスサーバーにドメインが反映されたか確認する。

エックスサーバーに、index.html をテストでアップロードして、ドメインが反映されているか確認してみましょう。

ただ、ドメインが有効になるまでには最大で48時間程度掛かります。そしてネームサーバーの変更は、48時間程度、混雑時にはそれ以上掛かる場合があります。

ですから、新たにドメインを取得された方や、新たにネームサーバーを変更された方の場合は、すぐに作業に取り掛かれませんので、2日間、お待ちください。

たまに数時間で反映される場合もありますが、かなり不安定です。

ここでFTPソフトを使用します。既にお使いのFTPソフトがあればそちらで作業をしてください。今回は、フリーソフトのFFFTPを利用して説明してみます。

FFFTPソフト



<http://www.vector.co.jp/soft/win95/net/se061839.html>

FTPソフトがない方はこちらから、インストールしておいてください。

インストールの方法は、非常に簡単なので、割愛させていただきます。

まずは、FFFTPの設定ですが、エックスサーバーに設定方法が書かれていますので、こちらで設定を済ませてください。

<http://www.xserver.ne.jp/ftp.html>

注意：エックスサーバーでは、FFFTPを初期設定のまま利用できません。必ず、上記マニュアルを読んで設定してください。

また高機能メモ帳 T e r a P a dを使用しますので、そちらもダウンロードしておいてください。

<http://www5f.biglobe.ne.jp/~t-susumu/library/tpad.html>

それでは、テストで、index.html をサーバーへアップロードしてみましょう。

まず、簡単に index.html ファイルを作成してみましょう。

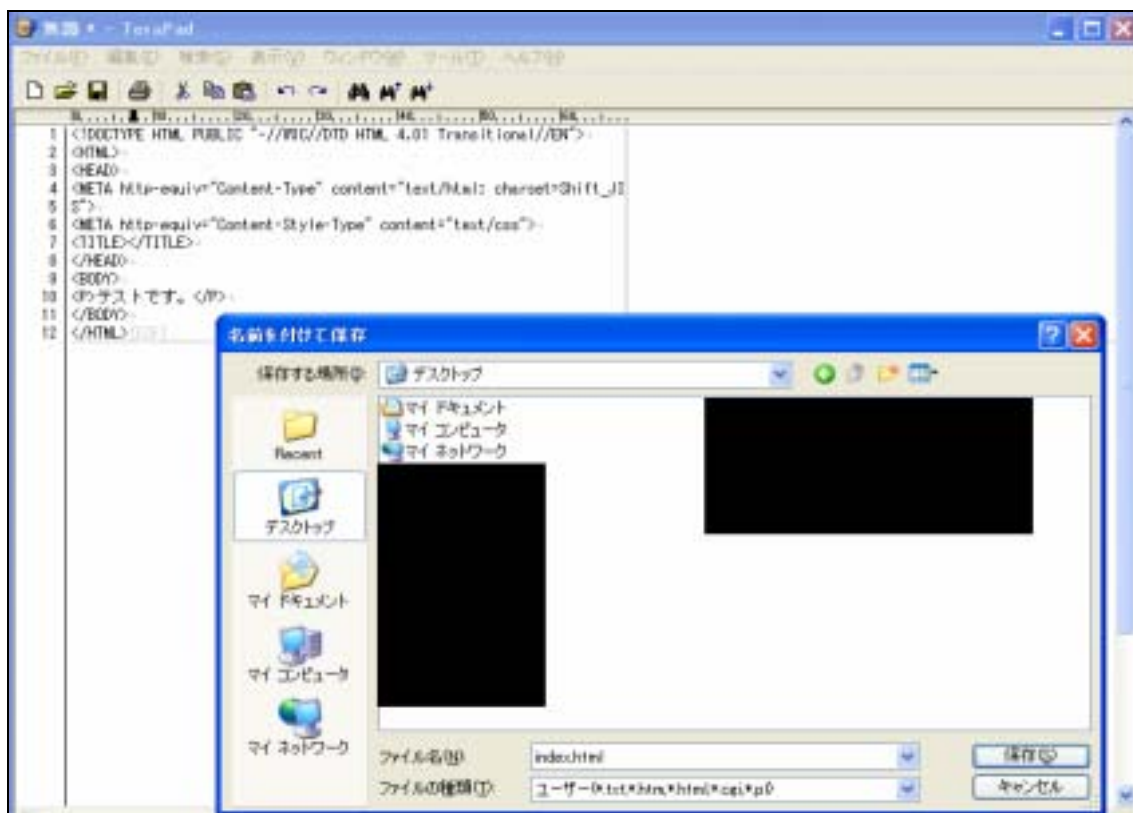
TeraPad を開いてみてください。

そしてそこに、下記のような HTML を貼り付けてみてください。

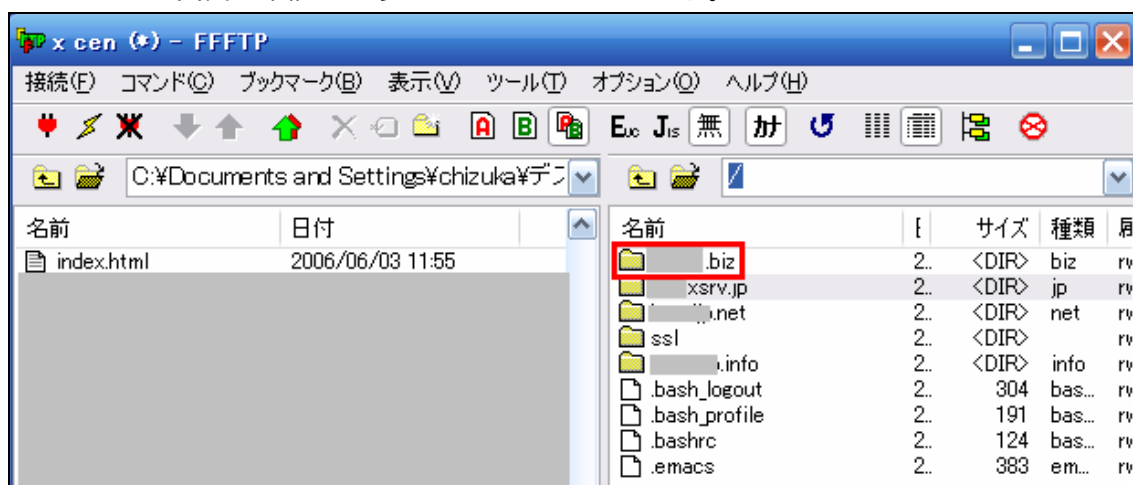
```
<!DOCTYPE HTML PUBLIC "-//W3C//DTD HTML 4.01 Transitional//EN">
<HTML><HEAD>
<META http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=Shift_JIS">
<META http-equiv="Content-Style-Type" content="text/css">
<TITLE></TITLE></HEAD>
<BODY>
<P>テストです。</P>
</BODY>
</HTML>
```

【サンプル】 <http://5en.biz/siryu/testindex.html>

そして、保存場所を「デスクトップ」にして、「名前をつけて保存」で「index.html」と記入し、保存してください。



そして、作成できたファイルをF F F T Pで、サーバーへアップロードしてみます。
F F F T Pの画面は下記のようになっていると思います。



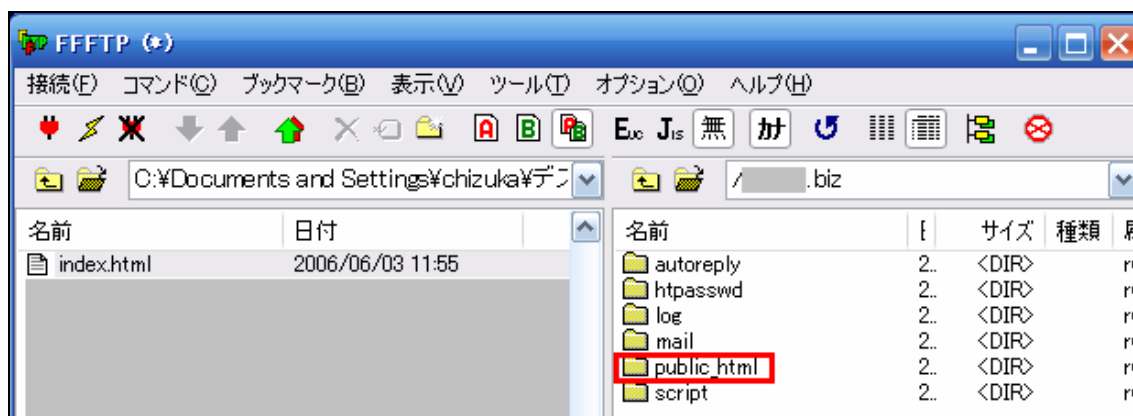
左側の画面は、デスクトップのファイルを表示しています。「index.html」のファイルもあります。

右側の画面は、エックスサーバーのあなたのサーバの画面を表示しています。
今は、「あなたのID.xsrv.jp」というフォルダと「あなたの独自ドメイン」のフォルダなどが表示されているはずですが。

今回は、「あなたの独自ドメイン」が反映されているかの確認ですので、「あなたの独自ドメイン」のフォルダをクリックしてください。


上図では、赤枠のフォルダを独自ドメインとして、クリックします。

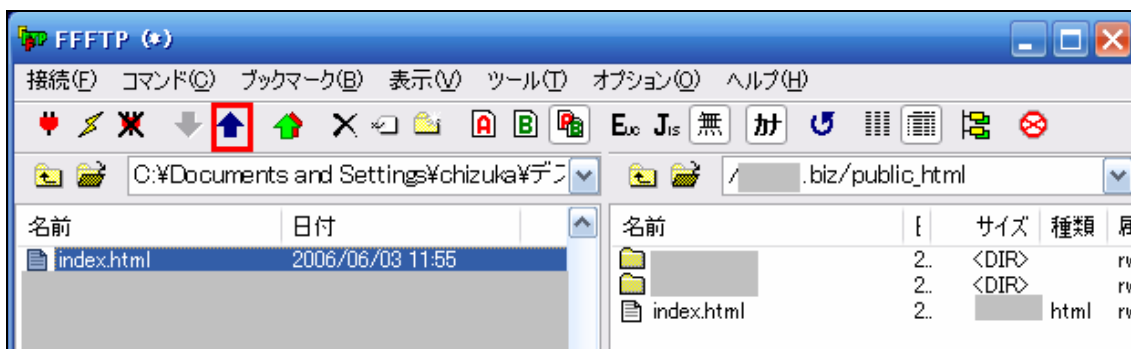
そうすると下図のようになりますので、「public_html」をクリックしてください。



下図の画面ではすでに右側にフォルダや index.html ファイルありますが、無視してください。

下図の右側部分は、あなたの独自ドメインのサーバーエリアですから、そちらに、index.html ファイルをアップロードします。

それでは、左側の index.html をクリックして、 をクリックしてください。
すると、右側に index.html ファイルがアップロードされるはずですが。



「上書きしますか?」というメッセージがでますが、上書きしてください。

そして、あなたのドメインのアドレスをブラウザ上で確認してみてください。

それで、下記のように、表示されれば、ドメインが反映されていることとなります。



【注意】

何日か経ちながら、独自ドメインでサイトが表示されない場合は、エックスサーバー側の設定エラーということも考えられます。

実際に私がそうでしたので、**もし、独自ドメインが反映されなければ、エックスサーバー側に、連絡してみてください。**

(エックスサーバーよりの返答)

弊社側の設定エラーによる問題でございました。

修復を行いました。大変ご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

誠に申し訳ございませんでした。

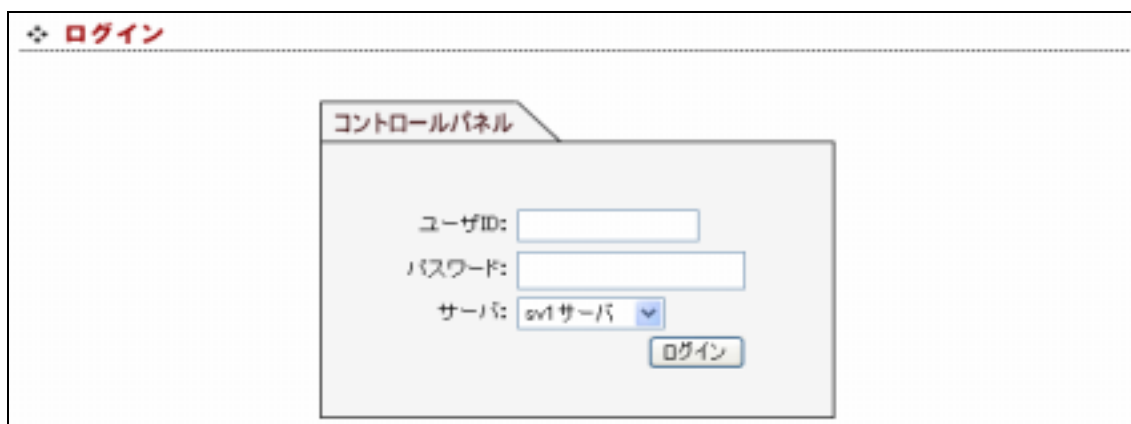
第6項 エックスサーバーに Movable Type を設置する。

エックスサーバーにログインします。 <https://www.xserver.ne.jp/login.html>

「コントロールパネル」をクリックしてください。



下記ユーザー ID、パスワードを入力し、サーバーを選択してログインしてください。

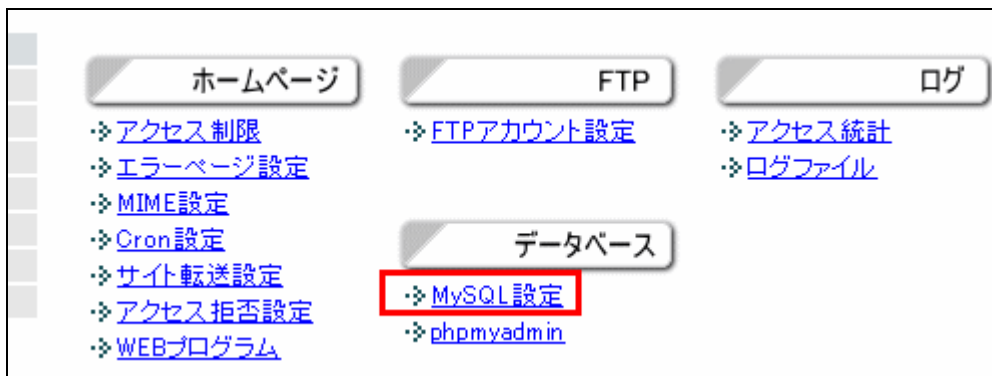


こちらが、コントロールパネルになります。



そして、データベースを設定します。

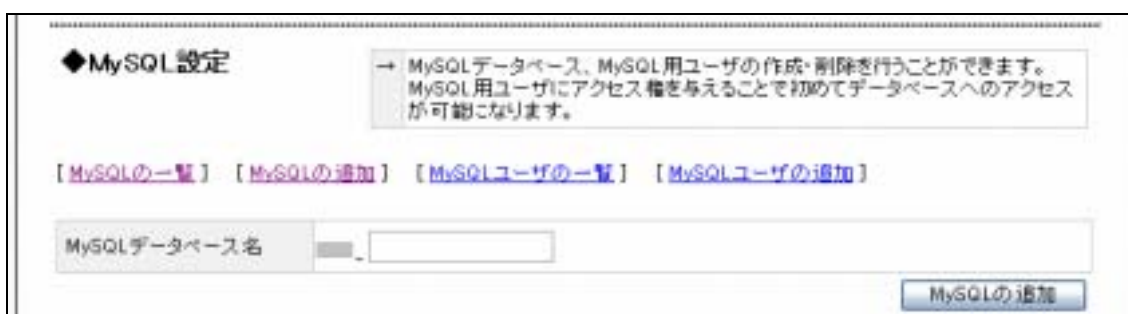
下図の「Database」「MySQL設定」をクリックしてください。



そして[MySQLの追加]をクリックします。



「MySQLデータベース名」に好きな名前をつけて、「MySQLの追加」をクリックしてください。



次に同じく[MySQL設定]の画面で、[MySQLユーザーの追加]を行います。

◆MySQL設定

→ MySQLデータベース、MySQL用ユーザの作成・削除を行うことができます。
MySQL用ユーザにアクセス権を与えることで初めてデータベースへのアクセスが可能になります。

【MySQLの一覧】 【MySQLの追加】 【MySQLユーザーの一覧】 **【MySQLユーザーの追加】**

データベース	アクセス権所有ユーザ	アクセス権未所有ユーザ	削除
[データベース名]	[localhost] ▼ 削除	ユーザはいません ▼ 追加	削除

MySQLユーザID、パスワードを設定してください。そして「MySQLユーザーの追加」をクリックしてください。

◆MySQL設定

→ MySQLデータベース、MySQL用ユーザの作成・削除を行うことができます。
MySQL用ユーザにアクセス権を与えることで初めてデータベースへのアクセスが可能になります。

【MySQLの一覧】 【MySQLの追加】 【MySQLユーザーの一覧】 【MySQLユーザーの追加】

MySQLユーザID	<input type="text"/>
ホスト名	localhost
パスワード	<input type="password"/>
パスワードの確認	<input type="password"/>

MySQLユーザーの追加

そして最後に、データベースにアクセスするユーザに権限を与える作業を行います。
[MySQLの一覧]の画面です。

下図のように「アクセス権未所有ユーザ」でユーザを追加してください。

◆MySQL設定

→ MySQLデータベース、MySQL用ユーザの作成・削除を行うことができます。
MySQL用ユーザにアクセス権を与えることで初めてデータベースへのアクセスが可能になります。

【MySQLの一覧】 【MySQLの追加】 【MySQLユーザーの一覧】 【MySQLユーザーの追加】

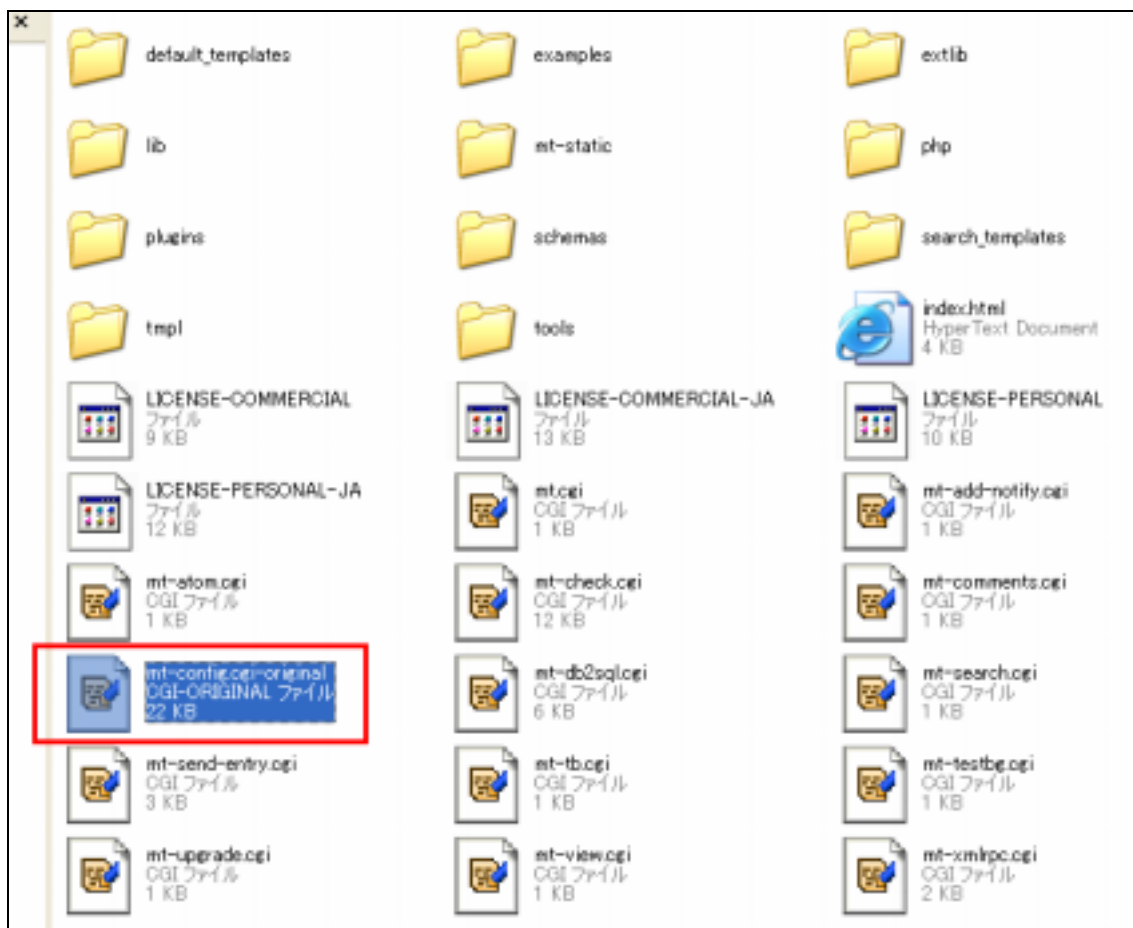
データベース	アクセス権所有ユーザ	アクセス権未所有ユーザ	削除
[データベース名]	[localhost] ▼ 削除	[localhost] ▼ 追加	削除

今回ここで設定しました、データベース名、ユーザID、パスワードはMovable Typeの設定で必要になりますので、紙に控えておいてください。

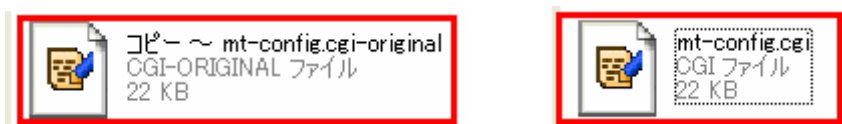
次に、Movable Type の設定に入ります。

Movable Type をデスクトップ上に解凍していましたが、そちらのフォルダをダブルクリックで開いてください。

そして「mt-config.cgi-original」というファイルを修正しますので、あらかじめコピーをとっておきましょう。



そして、コピーしたファイルの名前を「mt-config.cgi」に変更してください。



それでは、このコピーしたファイルを**エクスサーバー用**に変更していきます。
この「mt-config.cgi」をTeraPadで開いてください。

まず、

15 行目の CGIPath http://www.example.com/cgi-bin/mt

変更後 CGIPath http://あなたのID.xsrv.jp/cgi/mt/

「あなたのID」は、エックスサーバーからメール連絡がありました、「サーバーアカウント情報」の「サーバーID」になります。

```

26 # used to access mt.cgi but *without* mt.cgi ap
27
28 CGIPath http://www.example.com/cgi-bin/mt/+
29
30 ↓
31 ### MySQL Configuration - Add the name of your

```

```

25 # value when you first install mt. this
26 # used to access mt.cgi but *without* mt.
27 ↓
28 CGIPath http://[redacted].xsrv.jp/cgi/mt/+
29 ↓
30
31 ### MySQL Configuration - Add the name of

```

次に、21 行目の StaticWebPath http://www.example.com/mt-static

変更後 #StaticWebPath http://www.example.com/mt-static

先頭に「#」を付けてください。

```

19 # whether this is required for your environment. If
20 # simply remove it or comment out the line by prepend
21 StaticWebPath http://www.example.com/mt-static+
22 ↓
23 #----- DATABASE SETTINGS -----

```

```

19 # whether this is required for your environment. If
20 # simply remove it or comment out the line by prepend
21 #StaticWebPath http://www.example.com/mt-static+
22 ↓
23 #----- DATABASE SETTINGS -----

```

次に、28 ~ 32 行目を変更します。

先ほど、エックスサーバーで作成した、データベース名、ユーザ名、パスワードを記入してください。

例)

仮に、データベース名を「cen_1」、ユーザーIDを「1」、パスワードを「1」とします。

Database cen_1

DBUser cen_1

DBPassword 1

```
34 #
35 # ObjectDriver DBI::mysql↓
36 # Database <database-name>↓
37 # DBUser <database-username>↓
38 # DBPassword <database-password>↓
39 # DBHost localhost↓
40 #
41 #
```

```
37 # password and, optionally database host
38 # hosting provider.↓
39 #
40 # ObjectDriver DBI::mysql↓
41 # Database cen_1↓
42 # DBUser cen_1↓
43 # DBPassword 1↓
44 # DBHost localhost↓
45 #
46 #
47 #
```

この際に、「#」が35～39行目の頭についていますが、これは必ずはずしてください。
これ以降の作業でも、修正する箇所には、かならず、「#」ははずしてください。

次に、文字コードを変更する場合は、次の一行を追加してください。

Movable Type のもとの文字コードは、**UTF-8** です。

例) Shift_JIS に変更する場合。

```
47 ↓
48 ↓
49 PublishCharset Shift_JIS↓
50 ↓
51 ↓
```

最後に、34～46行目までの必要のない箇所を削除します。

```

34 ##### POSTGRESQL #####↓
35 ObjectDriver DBI::postgres↓
36 Database DATABASE_NAME↓
37 DBUser DATABASE_USERNAME↓
38 DBPassword DATABASE_PASSWORD↓
39 DBHost localhost↓
40 ↓
41 ##### SQLITE #####↓
42 ObjectDriver DBI::sqlite↓
43 Database /path/to/sqlite/database/file↓
44 ↓
45 ##### BERKELEYDB #####↓
46 DataSource /path/to/database/directory↓
47 ↓
48 ↓

```

```

22 ↓
23 #===== DATABASE SETTINGS =====↓
24 # REMOVE all sections below that refer to databases ↓
25 # other than the one you will be using.↓
26 ↓
27 ##### MYSQL #####↓
28 ObjectDriver DBI::mysql↓
29 Database den_1↓
30 DBUser den_1↓
31 DBPassword 1↓
32 DBHost localhost↓
33 ↓
34 ↓
35 ↓
36 PublishCharset Shift_JIS↓
37 ↓

```

変更箇所は以上です。

「mt-config.cgi」ファイルを上書き保存してください。

ここで、「utf-8」を「shift_jis」に変更しましたが、もともとのMovable Typeの設定は、「utf-8」ですので、無理に変更する必要はありません。

どちらでも良いのですが、私はメモ帳等の作業であったり、いろんな作業をするうえで、今回は、「shift_jis」に変更しています。

Movable Typeで文字化けが起こる場合は、ここの設定に問題があります。

ただ、文字化けの解消につきましては、ブラウザの「表示」「エンコード」のところで、各設定になっていない場合に起こるケースもありますので、文字化けが発生した場合は、まず、この設定を見直してください。通常は「**自動選択**」になります。

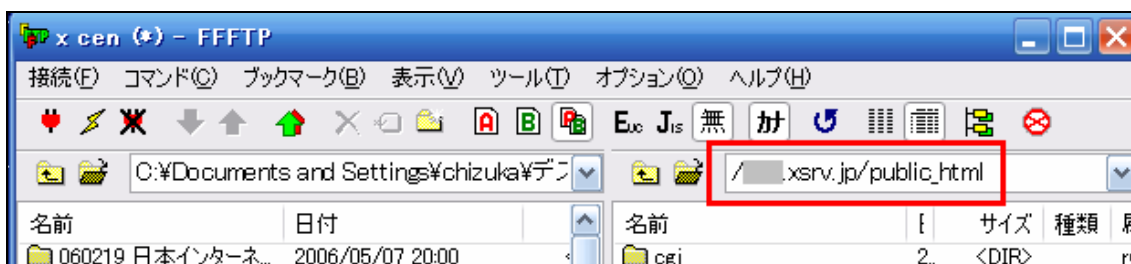


次は、エクスサーバー上に Movable Type を設置します。

以降に出てきます図につきましては、一般的な例となっています。

FFFTPの右側の画面では、必ず下図の赤枠のように、

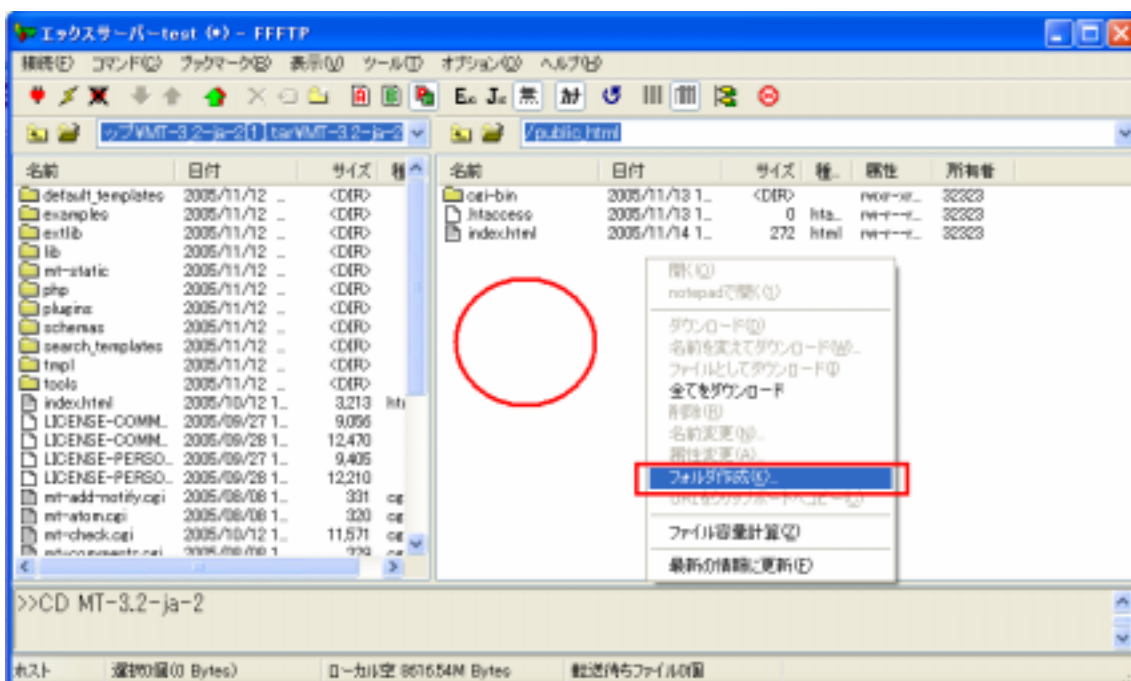
「あなたのID.xsrv.jp/public_html」 となっていることをご確認ください。



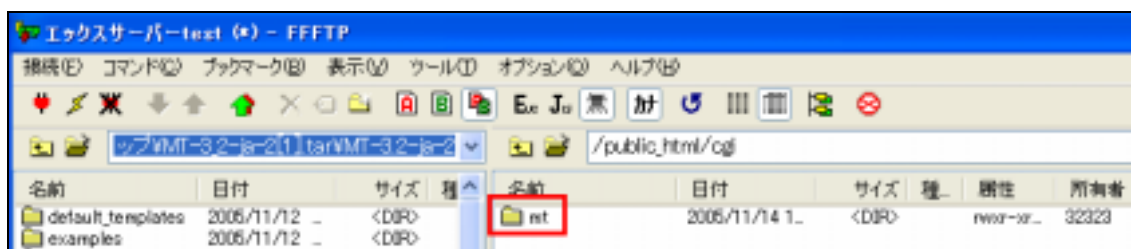
ではFFFTPソフトを立ち上げ、エクスサーバーに接続してください。

そして、右側の**赤丸**のところを右クリックをすると窓がでてきますので、「フォルダ作成」をクリックして、cgi フォルダを作成してください。

そして cgi フォルダをダブルクリックして、cgi フォルダの中に、同じようにして、mt フォルダを作成してください。



ではこの**赤枠**の mt フォルダの中に、Movable Type のフォルダのファイルをアップロードしていきます。



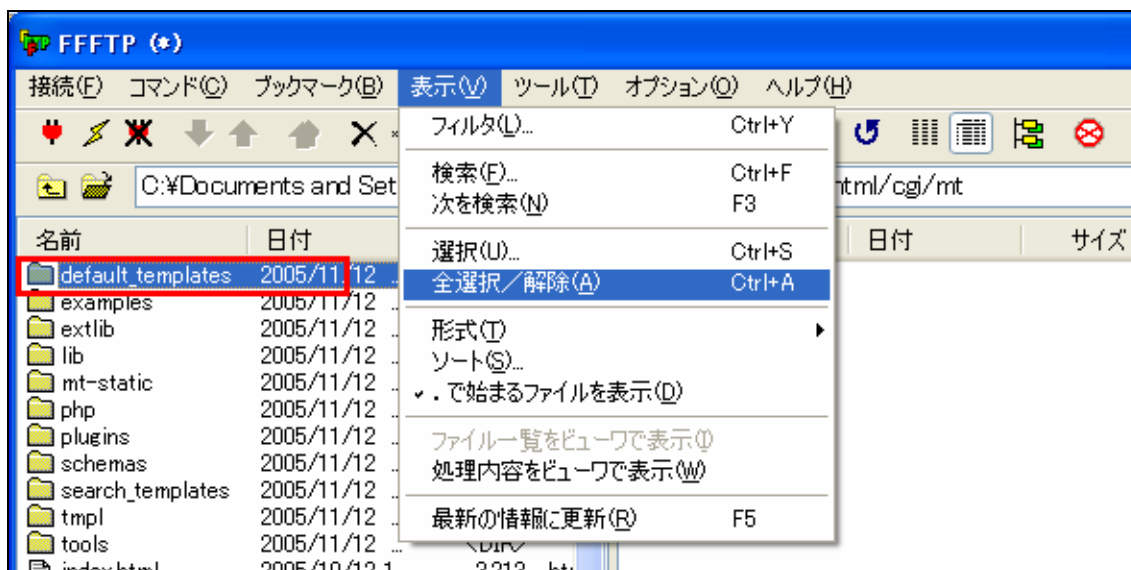
Mt フォルダをダブルクリックしてください。

そして、左側には、デスクトップ上に保存してある、Movable Type の「MT-3_2-ja-2」というフォルダを展開しておいてください。

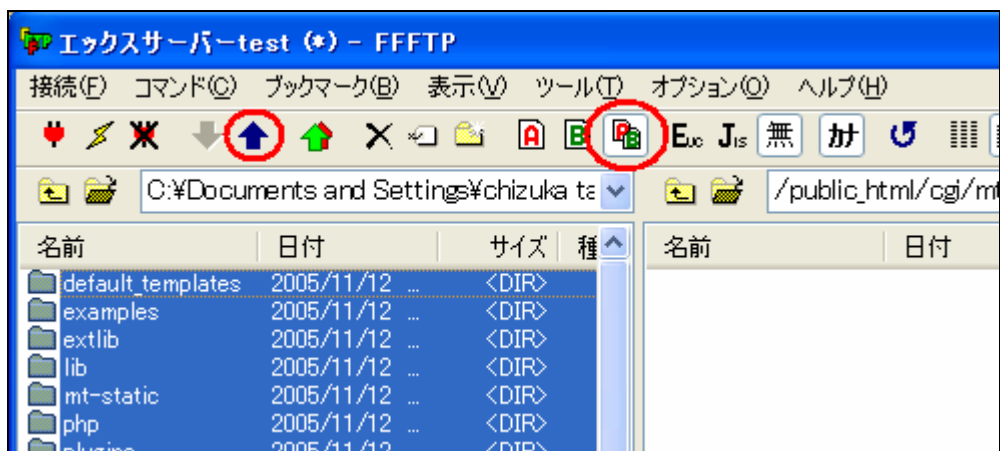
左側のフォルダの一番上のフォルダを左クリックで指定します。

そして、メニューバーの「表示」「全選択/解除」をクリックします。

すると、左側のファイル等がすべて、選択されますので、



右の赤丸の「ファイル名で転送モード切替」がクリックされているのを確認してから、左の赤丸の「アップロード」をクリックしてください。



5分くらいアップロードに時間がかかると思いますので、少し休憩しましょう。

ただ、Movable Type のインストールで躓く **最大の要因はファイルのアップロードミス** ですので、最後まで正しくアップロードできたか、目視で確認してください。

時間があれば、1つのフォルダ、ファイルごとアップロードしてください。

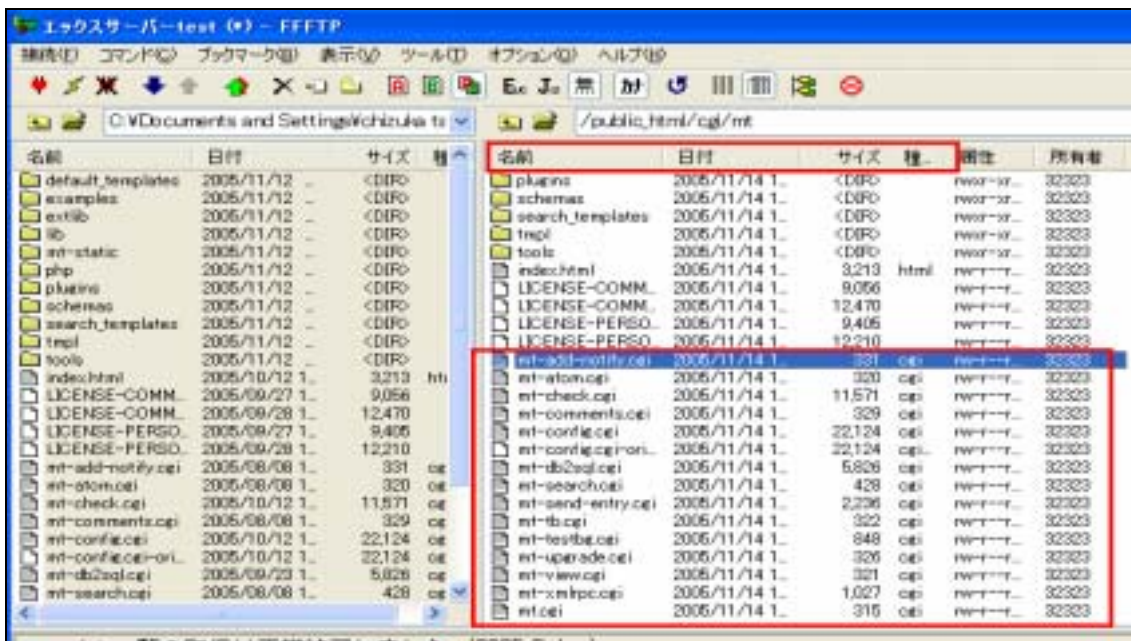
アップロードミスで、私も何回も失敗しました。

少し手間ですが、1つのフォルダ毎にアップロードしていけば、失敗することはありません。**急がば、回れ。**です。

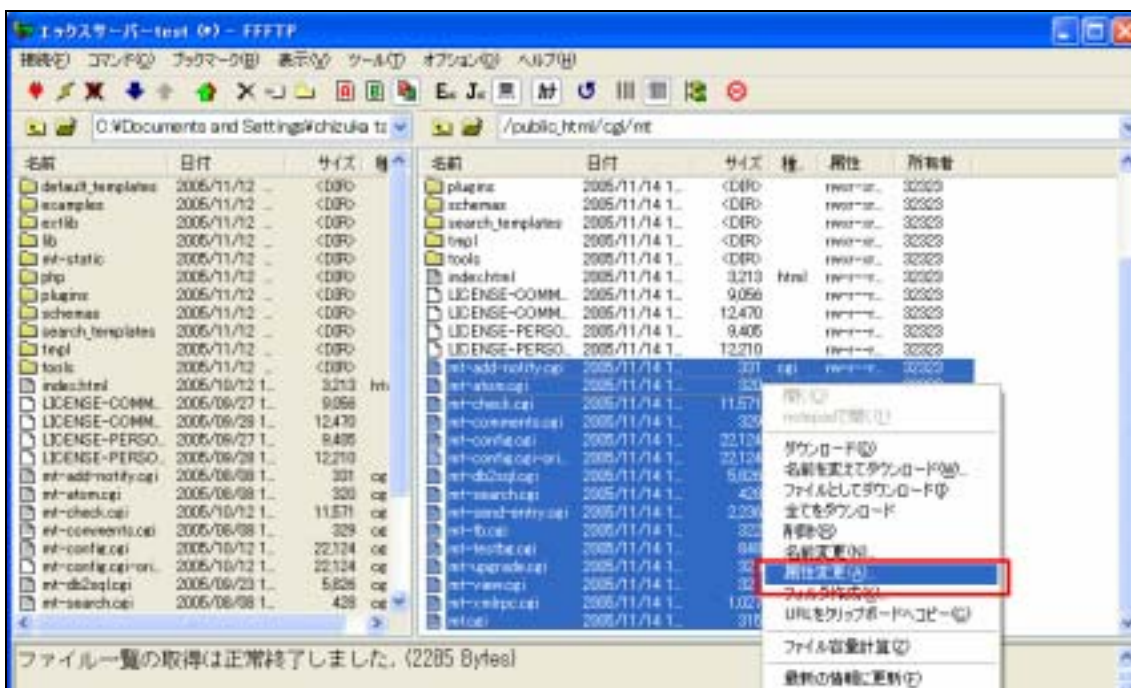
上記の説明では、一度にフォルダとファイルをアップロードしていますが、一度で成功したい方は、ひとつのフォルダ毎、アップロードしてください。

次に右側のmtフォルダのファイルで拡張子が.cgiとなっている全てのファイルのパーミッションを「700」に設定します。

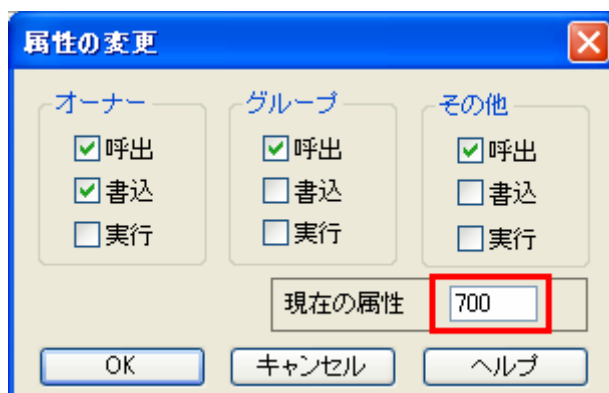
右側の「名前」「日付」「サイズ」「種・・・」と有りますが、この「種・・・」のところをみれば、どのファイルがCGIファイルなのかが分かります。



この CGI ファイルをすべて選択してから右クリックするとメニューが表示されるので、その中から「属性変更 (A)」を選びます。

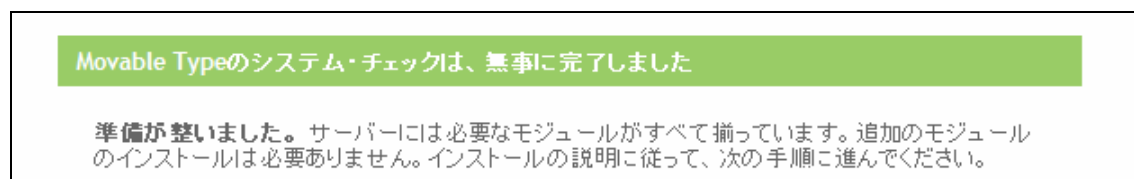


「属性の変更」画面がポップアップで表示されてきますので、
その現在の属性を「700」に変更して、「OK」をクリックしてください。



次に、Movable Type をインストールすることが可能かどうかをチェックします。
ブラウザで、<http://あなたのID.xsrv.jp/cgi/mt/mt-check.cgi> を開きます。

このような表示ができれば、Movable Type のインストールの準備が整います。



それでは、ブラウザで、<http://あなたのID.xsrv.jp/cgi/mt/mt.cgi> を開いてください。

するとこのような画面が出てきます。

下図のように、

- ・ ログイン名
- ・ メールアドレス
- ・ 使用言語
- ・ パスワード
- ・ パスワードを再入力
- ・ パスワード再設定用のフレーズ

を入力して、

「インストールを続行」をクリックしてください。

Movable Type Publishing Platform

Movable Typeへようこそ

ブログを始める前に、データベースを初期化してインストール作業を完了する必要があります。

管理者アカウントのユーザー名とパスワードを設定してください。

ログイン名:
この投稿者が、ログインの際に入力する名称です。

メールアドレス:
この投稿者のメールアドレスです。

使用言語: 日本語
この投稿者が選択した、表示用の言語です。

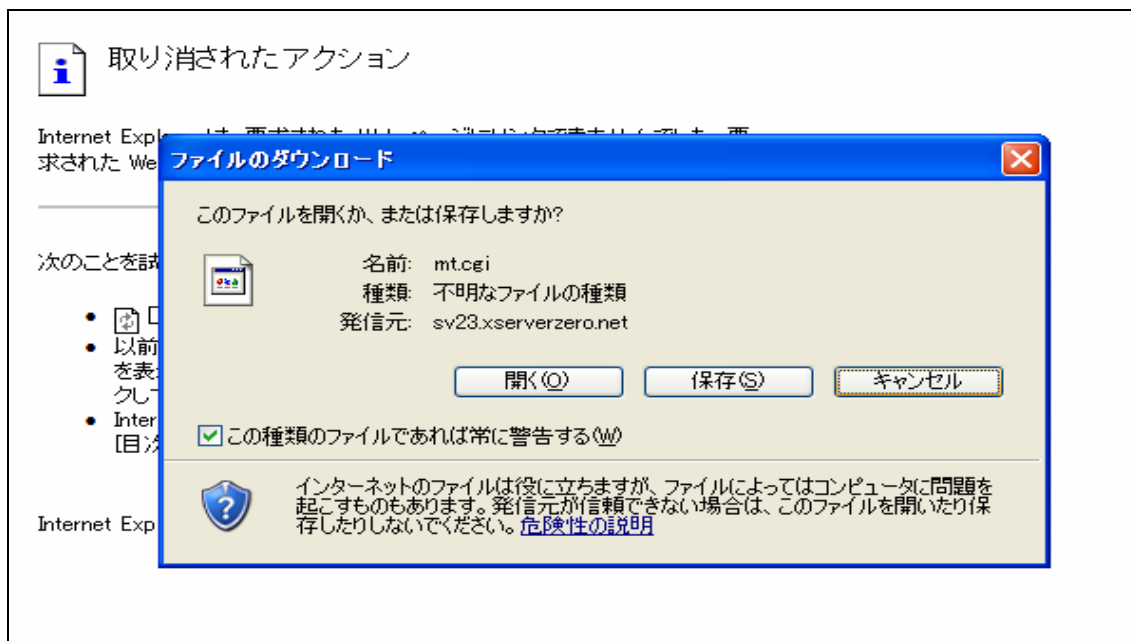
パスワード:
新しいパスワードを入力してください。

パスワードを再入力:
確認のために、パスワードを再入力してください。

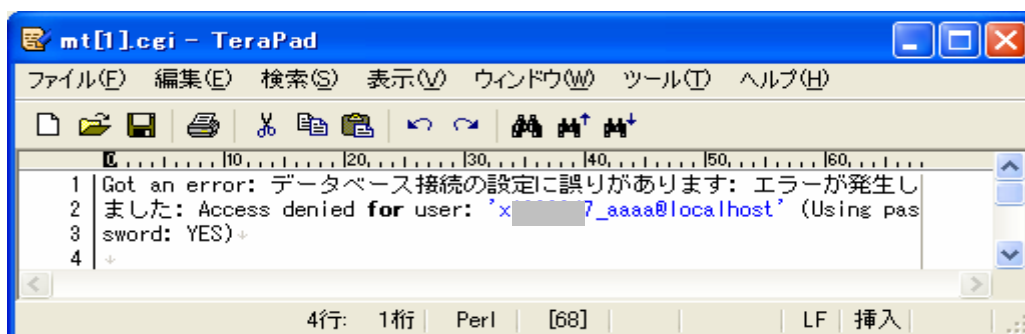
パスワード再設定用のフレーズ:
入力内容はパスワードを忘れて再設定するときに必要なになります。

上記のような Movable Type のインストール画面が出てこなくて、下図のような「ファイルのダウンロード」が出てくると、**ファイルが完全にサーバーにアップロードできていない**か、「**mt-config.cgi**」ファイルの設定に関連している箇所があると思われます。

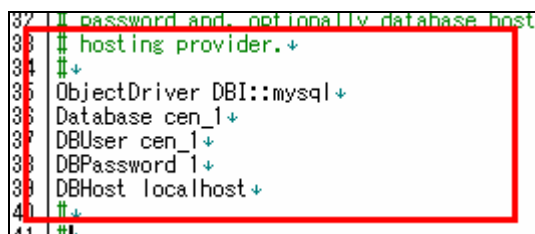
目安として、下記のファイルを開いてエラーの原因が分かります。



例えば、



とエラーが表示されれば、「mt-config.cgi」ファイルの下図の部分に間違いがあります。この場合は、パスワードの記入ミスです。



また、下図のようなエラーが発生した場合は、おそらく、ファイルが完全にサーバー上にアップロードされていません。もう一度、Movable Type のデスクトップに保存してある、「MT-3_2-ja-2」フォルダの「extlib」フォルダや「lib」を F F F T P で、アップロードしてみましょう。(下図**赤枠**参照。)

```

1 エラーが発生しました: CGI/Util.pm did not return a true value at /ho
2 me/x10.../public_html/cgi/mt/extlib/CGI.pm line 27.+
3 BEGIN failed--compilation aborted at /home/x10.../public_html/cgi/
4 mt_extlib/CGI.pm line 27.+
5 Compilation failed in require at lib/MT/App/CMS.pm line 18.+
6 BEGIN failed--compilation aborted at lib/MT/App/CMS.pm line 18.+
7 Compilation failed in require at (eval 7) line 1.+
8 [EOF]

```

私も何度となく、上記のエラーが出ました。原因は、フォルダの中身のすべてのファイルがアップロードできていなかったのが原因でした。

また、ブラウザで、<http://あなたのID.xsrv.jp/cgi/mt/mt-check.cgi>を開いたときも、ファイルが正常にアップロードされていないと、**CGIがインストールされていない**というようなエラーも表示されます。これでは、Movable Typeはインストールできません。

Movable Typeシステム・チェック [mt-check.cgi]

Movable Typeが動作するために必要なPerlモジュールのインストールについての確認と、設定に関するシステムの情報を表示します。

モジュールの確認: 必要

CGI

サーバーに、「CGI」がインストールされていないか、「CGI」に必要なモジュールがインストールされていません「CGI」は、Movable Typeのすべての機能で必要です。「CGI」をインストールする場合は、インストール手順を参照してください。

正常にインストールが進行できるのであれば、下記のようにインストールが完了します。
では、「Movable Typeにログインしてください。」をクリックしてください。



ログイン名と、パスワードは先ほど設定したものを入力してください。



ログインすると、このような画面になります。



これで一通りの Movable Type のインストールは無事終了です。
お疲れ様でした。

第7節 Cronの設定

指定日投稿に必要となるCronの設定です。

まず、エックスサーバーにログインしてください。

そして「Cron設定」をクリックしてください。

The screenshot shows the X Server Panel interface. At the top, there are buttons for 'ホーム', 'ヘルプ', and 'ログアウト'. Below them is a field for '★現在の設定対象ドメイン:'. The main content area is divided into several sections:

- 【設定対象ドメインデータ】**: Lists domain-related statistics and links to 'アカウント', 'メール', and 'ドメイン' settings.
- 【アカウントデータ】**: Lists account-related statistics and links to 'ホームページ', 'FTP', and 'データベース' settings.
- アカウント**: Includes links for 'パスワード変更', 'サーバー情報', and 'バックアップ'.
- メール**: Includes links for 'メールアカウント設定', '迷惑メール設定', '自動応答設定', and 'メールの振り分け'.
- ドメイン**: Includes links for 'ドメイン設定', 'サブドメイン設定', and 'SSL設定'.
- ホームページ**: Includes links for 'アクセス制限', 'エラーページ設定', 'MIME設定', 'サイト転送設定', 'アクセス拒否設定', and 'WEBプログラム'.
- FTP**: Includes a link for 'FTPアカウント設定'.
- ログ**: Includes links for 'アクセス統計' and 'ログファイル'.
- データベース**: Includes links for 'MySQL設定' and 'phpmyadmin'.

The 'Cron設定' link under the 'ホームページ' section is highlighted with a red box.

そして[C R O Nの追加]をクリックしてください。

The screenshot shows the 'Cron設定' page. At the top, there is a description: '→ 指定時間に指定コマンド(プログラム)を自動的に実行させる機能 Cron の設定を行うことができます。'. Below this is a navigation bar with '[Cronの一覧]' and '[Cronの追加]' (highlighted with a red box). The main content is a table of cron jobs:

分	時	日	月	曜日	コマンド	コメント	変更	削除
0	*	*	*	*	cd /home/ / .xsrv.jp/public_html/cgi/mt/; /tools/run-periodic-tasks	@1cen.net	変更	削除
30	*	*	*	*	cd /home/ / .xsrv.jp/public_html/cgi/mt/; /tools/run-periodic-tasks	@1cen.net	変更	削除

そして下記のように設定します。

分 0

時 *

日 *

月 *

曜 *

コマンド

```
cd /home/あなたのID/あなたのID.xsrv.jp/public_html/
```

```
cgi/mt/; ./tools/run-periodic-tasks
```

コメント メールアドレス

コマンドのところが一番躓きやすいので、こちらのリンク先からテキストをコピーしてください。

<http://5en.biz/siryo/cron.txt>

あなたのIDというところは、変更してください。

そして[CRONの作成]をクリックします。

◆Cron設定 → 指定時間に指定コマンド(プログラム)を自動的に実行させる機能 Cron の設定を行うことができます。

[\[CRONの一覧\]](#) [\[CRONの追加\]](#)

分	<input type="text" value="0"/>
時間	<input type="text" value="*"/>
日	<input type="text" value="*"/>
月	<input type="text" value="*"/>
曜日	<input type="text" value="*"/>
コマンド	<input type="text" value="/mt/ ./tools/run-periodic-tasks"/>
コメント	<input type="text" value="deki@1cen.net"/>

これで、Cron が設定されました。

◆Cron設定 → 指定時間に指定コマンド(プログラム)を自動的に実行させる機能 Cron の設定を行うことができます。

[\[Cronの一覧\]](#) [\[Cronの追加\]](#)

分	時	日	月	曜日	コマンド	コメント	変更	削除
0	*	*	*	*	cd /home/.../.xsrv.jp/public_html/cav/mt/; ./tools/run-periodic-tasks	@1cennet	変更	削除
30	*	*	*	*	cd /home/.../.xsrv.jp/public_html/cav/mt/; ./tools/run-periodic-tasks	@1cennet	変更	削除

先ほどの設定は、毎時0分に予約記事があれば、自動で投稿処理をしてくれるというコマンドになります。

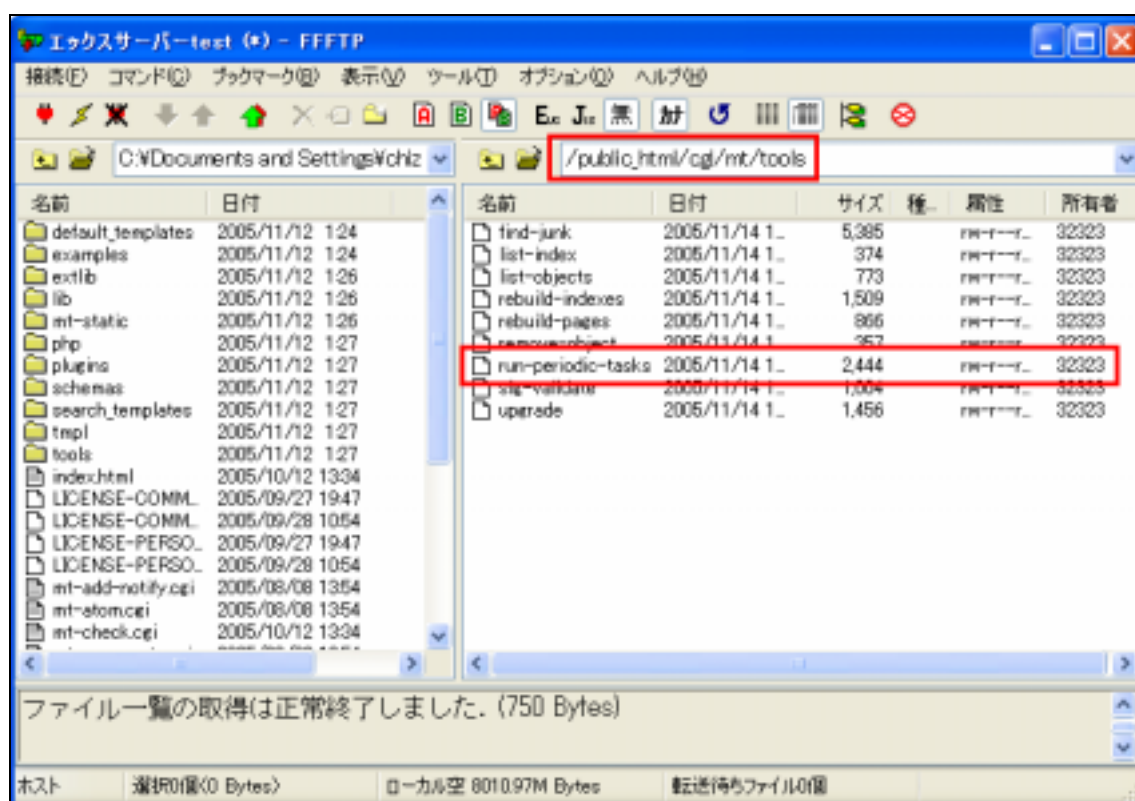
ですから、15分毎に予約配信をしたい場合は、15分、30分、45分を追記しないといけません。

そして、最後の作業です。

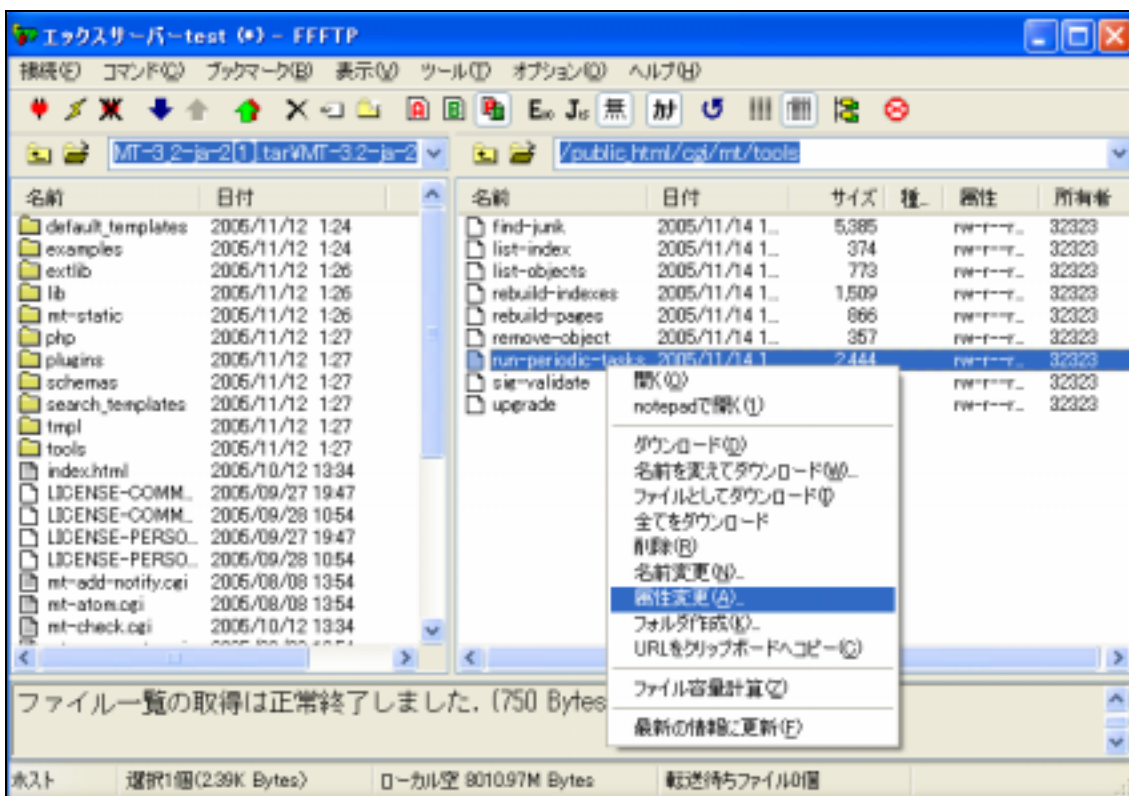
コマンドで入力しました、「/tools/run-periodic-tasks」のファイルを実行可能な状態にしましょう。

FFFTPソフトを立ち上げて、エクスサーバーに接続してください。

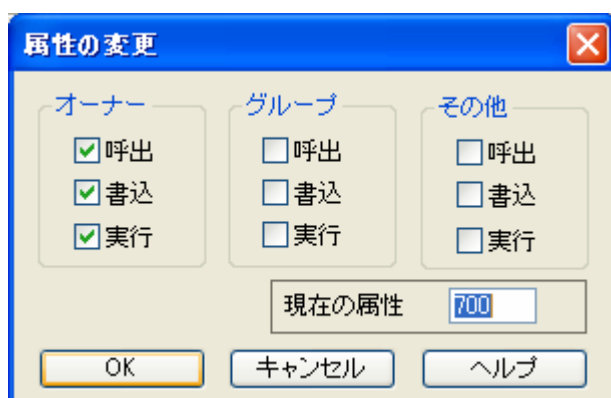
そして、Movable Type をインストールした「cgi」「mt」フォルダに、「tools」フォルダがあります。その中に上記の「run-periodic-tasks」ファイルがありますので、そのファイルを実行可能にします。「700」に変更してください。



「run-periodic-tasks」ファイルのところで、右クリックをすると下図のような画面が開きますので、「属性変更」をクリックしてください。



そして「644」から、「700」へ変更してください。



これで、cronの設定は終了です。

さて、Movable Typeを無事にインストールできましたでしょうか？

この後は、Movable Typeを使用しての実践です。
実際にブログを作っていきます。

しかし、ここからの作業が**一番の壁**となりますが、これ以降はこのレポートでは説明して
おりません。

これ以降の作業につきましては、

有料メルマガ・フォーラム「アフィリエイトブログ実践講座」

<http://1cen.net/mv/?98>

の方で、サポートさせていただきます。

またさらに、ページを量産する方法等もPDFの特典を付けておりますので、是非、ご購入
読んでいただければと思います。

それでは今後ともよろしく願いいたします。

千のWEB工房

管理者：田中千瑞禾

info@1cen.net

<http://blog.1cen.net/>